

令和 2 (2020) 年度 事業報告

令和2(2020)年度 事業報告

I. 総括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響を受け、様々な行動制限や新しい生活様式が求められた。本会事業においてもその影響は大きく、多くの事業中止や開催方式の変更を行う必要があった。

本会では平成31年に制定した感染症対策ガイドラインを活用し感染拡大防止を周知した。7月には会場型講習会開催ガイドラインを示し、一部の事業は安全に開催することができたが、ほとんどの事業は中止せざるを得なかった。

医師のタスク・シフト/シェア推進のための業務拡大においては診療放射線技師法の改正が検討され「第204回国会 17 良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律案」として審議された。この業務拡大に対応するための告示研修について、事前の準備として厚生労働省の指示により関係学会である日本医学放射線学会、日本看護協会に研修内容の監修及び講師派遣についての依頼を行った。

令和4年度診療報酬改定に関して診療用放射線に係る安全管理体制に対する取り組み及び感染症対策に関する全国的なアンケート調査を行い要望内容への反映を検討した。

生涯教育制度の見直しを行い、新たにクリニカルラダー・マネジメントラダーの導入に向けた準備を行い、e-ラーニング教材の作成について関係分科会、委員会に依頼し開始した。

第36回日本診療放射線技師学術大会は10月に宮城県仙台市で開催の予定を変更し、令和3年1月に全面オンラインによる開催方式とし、研究発表186演題、シンポジウム及び教育講演等30講演、宮城県実行委員会企画18講演がオンデマンドで公開され、5,047名の参加登録がなされた。来場することなく参加者の都合の良い時間に研究発表や講演を視聴することができる新しい形式に対する関心の高さを示した。

新型コロナウイルス感染症の影響で国際交流はすべてオンライン活動となった。令和2年11月にISRRT主催Webinarにて人工知能に関する講演をJARTとして担当した。令和3年3月にはEACRT

会議をオンライン出席し、日本で開催予定の第28回EACRTをオンライン方式で開催することを提案した。アジア各国の関連団体の学術大会への挨拶動画要請があり対応した。

新JARTIS（会員情報システム）を導入し、新しい運用を開始した。一部の不具合が発生し順次改善を行った。

令和3年2月に世界貿易センタービルから三田国際ビルへの事務所移転を完了し、新事務所運用を開始した。移転に伴い借用面積の縮小及び光熱費の減額にて事務所管理経費の大幅な削減を実現した。

令和3年3月に臨時総会を開催し、経費削減を根拠とした年会費の値下げを提案し実現した。

令和3年2月に実施された第73回診療放射線技師国家試験を検証するための国家試験問題評価委員会を開催し、答申案をまとめ厚生労働省に提出した。

平成9年に制定された「綱領」について見直しを行ったが、「綱領」は改定せず、その内容の理解を深めるための解説文を作成した。また、診療放射線技師倫理綱領を別途作成した。

令和2年11月、診療放射線技師養成機関・職能団体との懇談会を開催し、令和2年度事業計画の進捗、医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会の進捗状況及び、業務拡大に伴う新たな告示研修準備状況について報告した。

II. 庶務報告

1.1 本会役員

会長	上田 克彦	
副会長	江藤 芳浩	富田 博信
	児玉 直樹	
外部理事	豊田 長康	西貝 圭子
	鈴木 毅厚	
地域理事	富田 伸生	船水 憲一
	小黒 清	篠原 健一
	山本 英雄	高嶋 敏光
	茂木 大志	
全国理事	廣木 昭則	中村 泰彦
	大野 肇	中村 勝

藤井 雅代 江田 哲男
 松田 恵雄 江端 清和
 吉川 典子 北村 秀秋
 西川 祝子
 監 事 新開 英秀 小川 利政
 横田 崇

1.2 会議開催状況

(1) 総会

定時総会

第81回定時総会を令和2年6月6日(土)、本会事務局において代議員193名のうち、議決権出席191名、欠席2名のもと開催した。(コロナ禍による措置として、全員を対象として書面による議決権出欠とした)

臨時総会

第82回臨時総会を令和3年3月14日(日)、AP品川において代議員193名のうち、議決権出席186名、欠席7名のもと開催した。(コロナ禍による措置として、全員を対象として書面による議決権出欠とした)

(2) 理事会

令和2年度は10回開催し重要案件など審議決定した。

開催日	会議名
令和2年4月25日	第1回理事会
令和2年6月1日	第2回理事会(臨時)
令和2年6月6日	第3回理事会
令和2年7月4日	第4回理事会
令和2年8月31日	第5回理事会(臨時)
令和2年10月3日	第6回理事会
令和2年12月11日	第7回理事会
令和3年2月10日	第8回理事会(臨時)
令和3年2月27日	第9回理事会
令和3年3月14日	第10回理事会(臨時)

(3) 役員会議

本会役員による会議を行った。

運営会議(業務執行理事等)39回

(4) 各種委員会

下記委員長の下、精力的な委員会活動が行われた。

1) 独立委員会

- ①選挙管理委員会 (細井智宏) 2回
- ②総会運営委員会 (門田敏秀) 2回
- ③表彰委員会 (安田鋭介) 2回

2) 常設委員会

- ①総務委員会 (江田哲男) 12回
- ②財務委員会 (江端清和) 11回
- ③編集委員会 (富田博信) 38回
- ④広報委員会 (松田恵雄) 2回
- ⑤会員情報システム委員会 (中村 勝) 1回
- ⑥倫理委員会 (吉川典子) 0回
- ⑦調査委員会 (廣木昭則) 3回
- ⑧定款改正・諸規程見直し委員会 (大塚 亨) 9回
- ⑨医療被ばく安全管理委員会 (鈴木賢昭) 1回
- ⑩主任者定期講習運営委員会 (小野欽也) 5回
- ⑪学術教育委員会 (中村 勝) 15回
- ⑫国際委員会 (児玉直樹) 4回
- ⑬診療報酬政策立案委員会 (藤井雅代) 10回
- ⑭医療安全対策委員会 (山本英雄) 2回
- ⑮災害対策委員会 (小野欽也) 1回
- ⑯入会促進委員会 (大野 肇) 1回
- ⑰人材育成委員会 (中村泰彦) 2回
- ⑱臨床実習指導教育委員会 (中村泰彦) 1回
- ⑲診療放射線技師国家試験問題評価委員会 (北村秀秋) 1回
- ⑳地域委員会(全国地域連絡協議会) 1回
- ㉑医の倫理審査委員会 (吉川典子) 1回

3) 特別委員会

- ①新養成カリキュラム教育検討委員会 (小笠原克彦) 4回
 - ②Radiological Technologists Practitioner 教育検討委員会 (小笠原克彦) 1回
 - ③綱領見直し委員会 (武藤裕衣) 6回
 - ④学術大会実行委員会 (中村 勝) 17回
 - ⑤統一講習会実施運営委員会 (西川祝子) 14回
 - ⑥新事務所移転実行委員会 (富田博信) 4回
- #### 4) 小委員会
- ①認定資格委員会 (北村秀秋) 1回
 - ②国際認定資格委員会 (江田哲男) 1回
 - ③教育委員会 (中村 勝) 5回
 - ④業務改善推進委員会 (吉川典子) 6回
- #### 5) 分科会
- ①放射線機器管理士分科会 (中村泰彦) 3回
 - ②放射線管理士分科会 (南保 修) 1回
 - ③放射線治療分科会 (川守田龍) 7回
 - ④読影の補助分科会 (加藤京一) 6回
 - ⑤消化管画像分科会 (鶴沼清治) 3回
 - ⑥医療画像情報精度管理士分科会 (小西康彦) 11回
 - ⑦Ai分科会 (樋口清孝) 4回
 - ⑧検査説明分科会 (江端清和) 4回
 - ⑨臨床実習指導教員分科会 (武藤裕衣) 5回
 - ⑩骨関節撮影分科会 (安藤英次) 2回
 - ⑪口腔・顎顔面領域撮影分科会 (吉田 豊) 4回

- ⑫画像等手術支援分科会 (石風呂実) 2回
- ⑬放射線被ばく相談員分科会 (小松裕司) 3回
- ⑭災害支援認定診療放射線技師分科会 (小野欽也) 1回

1.3 本会が参加加盟等している組織

1.3.1 国内関係

- (1) 財日本医療機能評価機構
- (2) 財医療研修推進財団
- (3) 日本医療技術者団体連絡協議会
- (4) チーム医療推進協議会
- (5) 国民医療推進協議会
- (6) 被災者健康支援連絡協議会
- (7) 医療被ばく研究情報ネットワーク (J-RIME)
- (8) 医療の質・安全学会
- (9) 財医療機器センター画像診断コンソーシアム
- (10) 医療経営教育協議会 (高度医療教育コンソーシアム)
- (11) 財医療関連サービス振興会
- (12) 財結核予防会
- (13) 日本放射線治療専門放射線技師認定機構
- (14) 放射線治療品質管理機構
- (15) 日本核医学専門技師認定機構
- (16) 日本磁気共鳴専門技術者認定機構
- (17) 日本X線CT専門技師認定機構
- (18) 日本救急撮影技師認定機構
- (19) 日本血管造影・インターベンション
専門診療放射線技師認定機構
- (20) 医療安全全国共同行動
- (21) 日本薬膳学会
- (22) 日本社会医療学会
- (23) がん対策推進企業アクション
- (24) 日本医療安全調査機構
- (25) 医療放射線防護連絡協議会

1.3.2 国際関係

- (1) 世界放射線技師会 (ISRRT)
- (2) 国際専門放射線技師認定機構
- (3) アジア・ファンド
- (4) アジア放射線治療シンポジウム

1.4 表彰

表彰委員会より答申を受け、令和2年度第9回理事会および、令和3年度第1回理事会にて以下のとおり承認された。

- 本会役員等の功労表彰 27名
- 地区役員等の功労表彰 29名
- 永年勤続 50年表彰 39名
- 永年勤続 30年表彰 389名

1.5 物故者

令和2年4月1日より令和3年3月31日までにご逝去された会員は下記のとおり (敬称略)。

所属	人数	氏名	所属	人数	氏名
北海道	1	樫村 成寿	愛知県	1	牧野 元和
宮城県	1	石井 出一	岐阜県	1	奥村 一郎
群馬県	1	増田 洋一	京都府	1	吉田 弘
千葉県	3	明田川光男	和歌山県	1	南川 光弘
		磯部 達也	兵庫県	1	鈴木 昌英
		水戸 一成	広島県	1	景山 清博
東京都	1	小川 亘	愛媛県	1	名田智恵一
神奈川県	2	岡光 順昭	福岡県	5	大熊 忍
		木下 操			佐藤 典成
山梨県	1	佐野菜見子			村中 雅子
長野県	1	宮澤 實			平島 裕之
石川県	2	山本喜代志 林 洋			山田 和弘
富山県	1	加藤 勇	熊本県	1	黒田 洋明
静岡県	1	織田 和明	所属無	1	野田 勉

令和2年度物故者数：29名

1.6 会員の動向

1) 会員数の推移 (名)

月	令和元年度 会員数	令和2年度 会員数	対前年度増減
4	29,534	30,869	1,335
5	29,895	31,017	1,122
6	30,166	31,162	996
7	30,461	31,253	792
8	30,692	31,260	568
9	30,955	31,298	343
10	31,277	31,380	103
11	31,434	31,419	△15
12	31,556	31,459	△97
1	31,671	31,463	△208
2	31,531	31,367	△164
3	31,091	30,818	△273

(令和2年度会員資格喪失者数：363名)

2) 入会者の推移 (名)

月	令和元年度 入会者数	令和2年度 入会者数	対前年度増減
4	58	74	16
5	376	167	△209
6	284	173	△111
7	307	109	△198
8	251	7	△244
9	279	73	△206
10	336	112	△224
11	172	66	△106
12	166	80	△86
1	152	59	△93
2	88	47	△41
3	26	22	△4
計	2,495	989	△1,506

3) 会費完納者の推移 (名)

月	令和元年度	令和2年度	対前年度増減
4	4,133	4,101	△32
5	10,654	10,807	153
6	13,655	14,447	792
7	16,012	18,349	2,337
8	19,375	21,931	2,556
9	21,170	22,294	1,124
10	25,071	27,036	1,965
11	25,616	27,357	1,741
12	26,409	27,605	1,196
1	27,708	28,566	858
2	28,756	29,074	318
3	28,928	29,202	274

*上記は、収納代行会社より本会へ入金された月ごとの表。
(例：本人が3月に納入した場合、本会へは4月に入金される。)

4) 会費免除者数 (名)

年度	終身		休職	罹災	計
	新規	累計			
令和2年度	97	702	126	31	859

Ⅲ. 事業報告

A：診療放射線学及び診療放射線技術の質の向上発展に関する事業

A-1 放射線診療に関する技術講習会の開催

A.1.1 診療放射線技師基礎講習

(1) 基礎技術講習会

①X線CT検査

山口県で1回開催したが、その他は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。

1. 兵庫県 中止
2. 島根県 中止
3. 山口県 (1/17開催)
4. 大分県 中止

②MRI検査

富山県で1回開催したが、その他は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。

1. 北海道 中止
2. 富山県 (6/10開催)
3. 和歌山県 中止
4. 岐阜県 中止

5. 岡山県 中止

6. 高知県 中止

③核医学検査

e-ラーニングのコンテンツにて実施した。

④一般撮影 (CR, DR)

広島県で1回開催したが、その他は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。

1. 北海道 中止
2. 東京都 中止
3. 滋賀県 中止
4. 広島県 (2/14開催)
5. 神奈川県 中止

⑤超音波検査

全国地域で2回の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。

1. 福井県 中止
2. 京都府 中止

⑥放射線治療

e-ラーニングコンテンツにて実施した。

⑦血管造影

全国地域で2回の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。

1. 三重県 中止
2. 愛媛県 中止

⑧乳房撮影

全国地域で2回の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。

1. 静岡県 中止
2. 徳島県 中止

⑨消化管撮影

全国地域で2回の開催を計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となった。

1. 千葉県 中止
2. 愛知県 中止

A.1.2 放射線取扱主任者定期講習会

原子力規制委員会による登録認証等実施機関として、放射線取扱主任者定期講習を年2回、許可届出使用者を対象に開催した。

A.1.3 組織強化のための講習会

(1) フレッシュアップセミナーの開催

各都道府県で1回開催し、合計で47回の開催を計画していたが、新型コロナウイルス感

染症拡大の影響により、開催できなかった県もあり、全34件（東京都3回開催を含む）の開催となった。

(2) マネジメント研修の開催

職場や職能団体におけるミドルマネジャーからトップマネジャーまでを対象とし、管理職として必要な資質養成セミナーを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止となった。

(3) 業務改善推進委員会によるイベントの開催

業務改善推進委員を中心に企画運営を行った。

- ①業務改善推進委員会による委員会を開催した。
- ②第36回日本診療放射線技師学術大会でシンポジウムを開催した。
- ③各8地域でイベントを計画し、4地域で開催した。4地域は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止となった。

(4) シニア層を対象に超音波講習会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

A-2 レントゲン週間イベント等一般向け診療放射線技術の啓蒙

A.2.1 レントゲン週間イベントの開催

各都道府県（診療）放射線技師会が中心となり、広く国民に医療放射線と健康について考える機会を提供するための活動を支援した。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、多くの地域でイベントの開催が見送られる中、東北地域（秋田県）での共催、近畿地域（兵庫県）でのイベント後援が実現し、ネットワークナウでその活動の報告を行った。

A.2.2 日本診療放射線技師会・日本放射線技術学会合同学術セミナーの開催

日本放射線技術学会（JSRT）と共催で、一般市民向けに診療放射線技術に関する事業を展開するため、令和2年度は、合同市民公開講座を日本診療放射線技師会、日本放射線技術学会、熊本県放射線技師会の共催として熊本県で開催する予定だったが、開催地における新型コロナウイルス感染症拡大のため中止とし、講演内容を日本診療放射線技師会誌及び日本放射線技術学会誌に掲載した。

A-3 診療放射線業務の評価及び改善に関する事業

A.3.1 診療放射線業務に関する調査

- ①令和2年度診療放射線技師の給与実態調査を実施した。
- ②令和2年度診療報酬改定の影響調査アンケートおよび令和4年度診療報酬改定の要望書作成と作成のための調査アンケートを行った。

A.3.2 診療放射線技師の業務拡大に伴う統一講習会の開催

本部が主催となり、東京開催7回、大阪開催3回実施する予定であったが新型コロナウイルス感染症拡大の影響により9回を中止し、東京で1回対面開催を実施した。

A.3.3 診療放射線技師の指定規則・指導ガイドラインの適正化、六年制教育制度（プラクティショナーを含む）の検討

- (1) 新診療放射線技師学校養成所指定規則および新診療放射線技師養成所指導ガイドラインに関する検討を行った。
- (2) 医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアに伴う既有資格者に対する告示研修について準備を行った。
- (3) 診療放射線技師のプラクティショナー制度について検討を行った。

A.3.4 診療放射線技師国家試験問題の評価

診療放射線技師養成教育カリキュラムと照らし合わせ、適正な国家試験問題が作成されているかを評価し、関連機関に発信する事業を展開した。また、国家試験作成委員の構成員数が適正であるかを評価した。

A-4 がん対策ならびに検診受診促進に関する事業

A.4.1 がん検診受診率50%向上

2020年10月9日にWeb開催された、厚生労働省主催の令和2年度「がん検診受診率向上推進全国大会」にWeb参加。国民のがん検診受診を促進する活動に協力した。

A.4.2 がん放射線治療の均てん化

がん放射線治療の均てん化並びに質の確保、向上に向けた事業として、2021年2月28日に、「2020年度 がん放射線治療における質の確保に向けた基礎

セミナー」を開催した。

A.4.3 がん対策シンポジウムの開催

第36回日本診療放射線技師学術大会において、「がん対策の推進について～放射線療法の均てん化と診療放射線技師の役割～」と題し、厚生労働省の基調講演「がん対策の推進について」及び、シンポジウムとして「標準的な放射線療法の提供体制（均てん化）に必要な役割と教育～JARTの教育的役割と関係団体との連携～」及び、「放射線療法の均てん化と診療放射線技師の役割『日本放射線治療専門放射線技師認定機構から』」を開催し、がん対策に関し広く考える機会を提供した。

B：診療放射線学に関する研究と啓発に関する事業

B-1 学術大会の開催

B.1.1 学術大会の開催

(1) 日本診療放射線技師学術大会の開催及び準備

①第36回日本診療放射線技師学術大会を令和2年10月23日（金）から25日（日）までの3日間、宮城県仙台市にて開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により会場型の開催を中止し、令和3年1月8日（金）から1月31日（日）を会期とし、Webで開催した。

②令和3年度東京都において開催される第37回日本診療放射線技師学術大会・第23回AACRT併催の準備を行った。

(2) 地域学術大会の開催

本会組織規程に基づき、全国8地域で地域学術大会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため6地域が中止となり、北海道と九州（長崎県）の2地域で開催した。

(3) 医の倫理審査委員会の設置

多くの会員が学術大会等で発表の研究をする上で必要となる倫理上の諸問題について、本会でも審査できるように医の倫理審査委員会を設置し、諸問題について検討した。

B-2 業界誌等の発行

B.2.1 定期刊行物の発行

(1) 会誌「JART」の発行

①診療放射線技術学に関する学術論文や資料および最新の技術動向等を掲載し、会員への啓発を実施した。

②各事業の円滑な展開を目的に本会の方針や今後の方向性を示す月刊誌「JART」を毎月1回発行した。

③学術大会等での優秀な研究発表に対し、論文文化に向けた支援を実施した。

④英文誌「JART」の発刊はPMC申請の準備の兼ね合いで2021年5月に延期した。

⑤PMCへの登録申請へ向けて申請準備を実施した。

⑥論文投稿システムの電子化を実施した。

⑦タイムリーな情報発信として情報誌「Network Now」を毎月1回電子化にて発行した。

B.2.2 ホームページによる情報提供

(1) 情報誌「Network Now」の公開と英語版サイトの運営を継続し、必要な情報を提供した。

(2) Webサイトの充実・環境整備を行いアクセスしやすい環境整備と定期更新や保守管理を継続した。

(3) Webサイトの定期更新と保守管理を継続し、今後の更新に向け必要な仕様調整を検討した。

B.2.3 その他、必要な編集・広報事業

メールマガジンの配信を継続し、会員の利便性を高めるため、会誌に二次元バーコードを掲載し、本会Webサイトとの連携をはかった。また、国民向けに本会事業の広報に資するための必要なコンテンツの作成を計画したが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、コンテンツの公開実現には至らなかった。その他適宜必要な広報編集に関する事業を実施し、Webイベント開催用のシステムの導入仕様の策定に資した。

B.2.4 入会促進パンフレットの作成

次年度配布予定の入会促進に関するパンフレットを新規作成することとして、内容について計画を行った。また、人材育成委員会と連携して、フレッシュャーズセミナーの際の会長挨拶について、実施方法・内容等の協議を行った。

B-3 委託研究、課題研究の公募

B.3.1 学術研究助成金に関する事業

診療放射線学に関する研究と啓発を行うため、本会の『学術研究助成金取扱規程』に基づいて一般公募を行い、1名の会員に対し学術研究について委託

した。

あった。

C：放射線診療の安全確保に係る事業

C.1 放射線診療における安全確保のための講習会、セミナーの開催

C.1.1 医療安全の推進に関する事業

(1) 放射線部門における安全管理の推進

- ①放射線部門で発生する医療事故やインシデントの事例から立案された安全防止策を収集し、要因別（患者誤認、チューブ抜去など）に分類し、次年度会誌掲載する準備ができた。
- ②「診療放射線分野における感染症対策ガイドライン」の改訂を行った。
- ③日本画像医療システム工業会と共同して放射線機器、補助具等の感染症対策を検討した。
- ④医療放射線安全管理責任者養成講習会を本部2回、兵庫県・福岡県各1回開催した。

(2) 医療機器安全管理の推進

- ①医療法に基づく医療機器に関わる安全確保のために放射線機器管理士講習会を企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて中止した。
- ②「放射線部門における放射線機器の感染症対策」について日本画像医療システム工業会と情報共有を行った。
- ③モニタ精度管理セミナーを実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

(3) 医療事故調査支援

日本医療安全調査機構（医療事故調査・支援センター）より、医療事故案件に対する個別調査部会の部会員推薦依頼があり、会員を推薦した。

(4) その他医療安全の推進

診療放射線分野におけるCT検査室や病室撮影における新型コロナウイルス感染症対策の事例を会誌に掲載した。また、第36回日本診療放射線技師学術大会において「ヒューマンエラー対策」をテーマに医療安全シンポジウムを開催した。

C.1.2 臨床実習施設に関する事業

診療放射線技師学校養成所指定規則第2条に基づき、条件を備えている施設を「臨床実習指導施設」として2020年度は新規4施設、更新2施設の登録が

C.2 放射線被ばく低減に関する事業

C.2.1 医療被ばく低減施設認定事業

- ①医療被ばく低減施設認定取得セミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催しなかった。
- ②医療被ばく低減施設認定に係る訪問審査は、新型コロナウイルス感染防止およびサーベイヤーの所属施設からの訪問許可が得られないことにより休止した。

C.2.2 サーベイヤー養成講習会

サーベイヤーの役割を明確にし、医療被ばく線量低減施設認定にかかる審査基準の周知徹底を図るため「医療被ばく低減施設の認定に関する規程」の改正をおこなった。また、法令改正およびDRLs2020に適合するよう「医療被ばく低減施設認定訪問サーベイヤー審査基準」の改正をおこなった。

サーベイヤーの育成講習会は、新型コロナウイルス感染防止の為、開催しなかった。

C-3 原子力災害等に関する事業

第36回日本診療放射線技師学術大会で委員会企画として大規模災害対応に関するシンポジウムを実施した。放射線サーベイおよび下肢静脈超音波実習は大会企画変更のため中止した。

放射線被ばく防止に関する包括的相互協力協定に基づく鳥根県原子力災害訓練および原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する協定に基づく関西広域連合等における災害関連イベントや各地域における災害医療研修等への協力については、いずれも参加要請はなかった。

C-4 医療職種における職種境界業務調整の推進

C.4.1 チーム医療の推進に関する事業

- (1)「チーム医療」推進事業として、チーム医療推進協議会の参画団体として活動した。
- (2)診療放射線技師の業務の在り方に関する活動（シンポジウム）については、第36回日本診療放射線技師学術大会のJART企画変更に伴い中止した。

C.4.2 医療関連職能団体

2020年度チーム医療推進学会の大会長選出団体として企画運営を行い、一般演題発表はじめ「コロナ

禍でのチーム医療」をテーマにシンポジウムを開催した。

C.4.3 医療関連団体

本会の事業を推進するため、公益財団法人医療研修推進財団（P-MET）、一般社団法人日本画像医療システム工業会（JIRA）、公益社団法人日本放射線技術学会（JSRT）はじめ、各医療職能団体、認定機構等と活動を行った。

C-5 放射線に関する無料相談所の開設

C.5.1 放射線検査説明相談促進

放射線検査の説明や相談等について検査説明分科会にて下記の活動を行った。

- ①ガイドラインの改訂版をホームページに掲載し、周知を行った。
- ②放射線検査説明相談広報のためにシンボルマークを制定した（青あざみ：花言葉 安心、満足）。
- ③第36回日本診療放射線技師学術大会にてシンポジウムを企画していたが中止した。

C.5.2 放射線被ばく相談に関する事業

医療被ばく個別相談センターの運営を放射線被ばく相談員分科会と共同で行った。事務局での対応は9件、被ばく相談分科会にて対応したのは14件であった。

D：診療放射線技師の生涯教育に関する事業

D-1 資格認定講習会の開催

生涯教育事業の達成目標を明確にし、生涯教育事業を推進するための講習会を開催した。

D.1.1 AD講習会の開催 e-ラーニング

下記セミナーを計画、開催したが、実技については新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催を中止した。

- ①医療社会倫理学（e-ラーニング）
- ②救急医療学（e-ラーニング）
- ③救急医療学講習会（実技）
- ④看護学（e-ラーニング）
- ⑤看護学講習会（実技）
- ⑥医療安全学（e-ラーニング）

D.1.2 生涯教育の構築並びに推進に関する事業

診療放射線技師に必要とされる生涯教育の変化に

対応するため、クリニカルラダー方式を取り入れた新しい生涯教育システム構築に向け、システム開発及びeラーニングコンテンツの作成を開始した。また、地域の教育委員会幹事と連携し、会員への生涯教育を推進した。

WEBセミナーの実施について、検討を行った。

D.1.3 分科会による資格認定に関する事業

(1) 放射線機器管理士分科会

- ①分科会会議を2回開催した。
- ②認定試験問題の作成を行った。
- ③認定更新の審査作業を行った。
- ④地域における講習会を2回開催計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催中止。
- ⑤令和元年度の放射線関連機器故障・事故事例集約を行った。

(2) 放射線管理士分科会

- ①分科会会議を2回開催した。
- ②認定試験問題の作成を行った。
- ③認定更新の審査作業を行った。
- ④放射線管理士講習会は新型コロナウイルス感染症対策により中止した。
- ⑤第36回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。災害対策委員会と共同でサーベイ実習は新型コロナウイルス感染症対策により中止。

(3) 放射線治療分科会

- ①分科会会議を7回開催した。
- ②第36回日本診療放射線技師学術大会で分科会企画していたハンズオンセミナーは新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、中止した。
- ③講習会の共催など放射線治療関連団体との連携は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、中止した。
- ④アジア放射線治療シンポジウムへの協力は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、中止した。
- ⑤乳房温存放射線療法に関するセミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、中止した。
- ⑥放射線治療業務実態調査アンケートを作成した。実施は2022年度4月から実施予定。
- ⑦韓国放射線治療学会（KOSRT）との人材交流事業は新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、中止した。
- ⑧他団体との共催事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、中止した。

(4) 読影の補助分科会

- ①分科会会議を開催した。
- ②WEBセミナーを2回開催した。
- ③第36回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画を開催した。
- ④e-ラーニング教育システムの構築を行った。

(5) 消化管画像分科会

- ①第36回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止した。
- ②下部消化管認定講習会・試験は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止した。
- ③分科会会議を年3回webにて会議を行った。
- ④webセミナーを1回行った。

(6) 医療画像情報精度管理士分科会

- ①認定試験問題作成を実施した。
- ②認定更新の審査作業を実施した。
- ③分科会会議を実施した。
- ④セミナー(web)を実施した。
- ⑤認定資格更新のための書類審査を実施した。
- ⑥第36回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画は新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、中止した。デジタル資料集の作成はできなかった。

(7) Ai分科会

- ①Ai認定講習会は新型コロナウイルス感染症対策により中止した。
- ②Ai認定技師の更新を実施した。
- ③第36回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。
- ④Ai症例報告会は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。
- ⑤日本医師会と共催にて死亡時画像診断(Ai)研修会を開催した。
- ⑥Ai認定診療放射線技師の業務実態調査を行った。
- ⑦Ai分科会会議を2回開催した。

(8) 検査説明分科会

- ①第36回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。
- ②検査説明ガイドラインの周知に係る講演会等開催のためのコンテンツの収集を行なった。
- ③検査説明分科会会議を開催した。
- ④前年度に引き続き、被ばく相談員分科会との連携を図った。

(9) 臨床実習指導者・施設分科会

- ①認定試験問題作成を行った。

- ②認定更新の審査作業を行った。

- ③認定資格に関わる講習会および更新講習会(e-ラーニング)等を開催した。

- ④臨床実習指導施設登録事業と広報を行った。

(10) 骨関節撮影分科会

- ①東京と京都で開催予定していた撮影セミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

- ②第36回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画ならびに補助具ハンズオンセミナーの企画は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

- ③骨関節撮影分科会会議は、Web会議で開催した。

- ④肩関節撮影の実態についてアンケート調査を行った

(11) 口腔・顎顔面領域撮影分科会

- ①第36回日本診療放射線技師学術大会における分科会企画は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

- ②講習会の開催は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

- ③認定技師e-ラーニングコンテンツを検討した。

(12) 画像等手術支援分科会

- ①認定試験問題作成と試験を開催する予定であったが新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

- ②講習会用テキストを製本化した。

- ③画像等手術支援認定講習会の開催は年3回行う予定であったが新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2回講習会を開催し、そのうち1回はWebによって開催した。

- ④第36回日本診療放射線技師学術大会での分科会企画ならびにハンズオンセミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

(13) 放射線被ばく相談員分科会

- ①分科会会議を実施した。

- ②認定更新の審査作業を実施した。

- ③放射線被ばく相談員講習会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

- ④認定試験問題作成と試験は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

- ⑤放射線被ばく相談員フォローアップ講習会は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

- ⑥第36回日本診療放射線技師学術大会における分科会企画は新型コロナウイルス感染症拡大

の影響により中止した。

⑦スーパービジョンの継続として、認定者が困難な事例を対応する際に、上級者が助言を提供するためのシステム（スーパービジョン）を継続した。

⑧放射線被ばく相談員認定者の業務実態調査は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

(14) 災害支援認定診療放射線技師分科会

①災害支援認定診療放射線技師講習会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

②認定試験および認定手続き業務は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

③災害支援認定診療放射線技師に認定カードを作成し配布した。

(15) 国際認定資格試験

国際専門放射線技師認定機構（IABSRT）で2021年8月に実施される国際認定資格試験（MRI）の作問を実施中。

D-2 インターネットによる遠隔講習のための改修・整備

D.2.1 ホームページによる広報と更新

Webサイトの情報発信力を活用し、本会事業である講習会等の開催状況に関する案内・広報を行った。また、一部講習会向けに、講習会掲示板を運用した。

D.2.2 e-ラーニングの改修及び整備

e-ラーニングによる履修を推進、整備するため、新たなシステムを選定し、各コンテンツについて見直しと共に、作成を開始した。

E：本会目的達成のための他団体との連携活動等の事業

E.1 関係団体との交流事業（国内）

E.1.1 都道府県技師会との連携

地域医療の推進に向けた診療放射線技師の資質向上を図るため、全国地域連絡協議会を開催し、各都道府県技師会とWebにて意見交換を行った。

E.1.2 認定機構等との連携

診療放射線技師業務に関する専門・認定技師機構

と連携し、専門技師制度を推進した。

E.1.3 診療放射線技師養成機関との連携

全国の診療放射線技師養成機関と意見交換を行い、臨床実習に関する諸問題等についてWebにて協議を行った。

E.1.4 診療放射線技師職域団体との連携

診療放射線技師の職域団体と会議を行い、諸問題についてWebにて協議した。

E.1.5 本会承認学会との連携

日本放射線公衆安全学会、日本放射線カウンセリング学会、日本医用画像管理学会および日本放射線技師教育学会と連携し、診療放射線技師の資質向上を図った。

E.1.6 その他、必要な団体との連携

次年度から日本放射線技術学会と定例的に合同会議を開催する事となり、その準備を実施した。

E.2 関係団体との交流事業（国際）

E.2.1 WHO協力センターの情報提供

WHOからの調査協力の要請を受けて、必要な情報を関係各所に提供した。

E.2.2 世界放射線技師会との学術交流

第36回日本診療放射線技師学術大会において、インターナショナルセッションなどは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。

ISRRT World Congress 2020（2020年8月）は新型コロナウイルス感染症拡大を受けて延期となった。

E.2.3 アジア・オーストラレーシア（AACRT）地域との学術交流

第23回AACRT学術大会（2021年11月）を日本において開催するための準備や広報活動を行った。

E.2.4 東アジア地域との学術交流

①2021年11月に東京で開催される東アジア学術交流大会（EACRT）の準備や広報活動を行った。

②アジア放射線治療シンポジウム（ARTS）は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した。

③国際専門放射線技師認定機構（IABSRT）理事会は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した。

E.2.5 その他、国際学術交流に必要な事業

ECR2021は新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて7月にオンライン開催となった。

また、ECR2021においてISRRT meets Japanセッションを実施した。

E.3 会員情報システムの構築、整備

新システムへの移行を行い、不具合の対応中である。

S：収益事業等 (その他の事業(相互扶助等の事業))

S.1 表彰に関する事業

次の表彰を行い、診療放射線技師の志気の高揚を図った。

- (1) 功労表彰
- (2) 永年勤続表彰
- (3) 社会活動表彰 (江間賞)
- (4) 学術奨励賞

- (5) その他、必要に応じた表彰

S.2 奨学金制度の推進

本会の求めている高度な能力を備えた診療放射線技師となるため、大学院に入学又は在学する者に対して、奨学金貸与の募集を実施した。

S.3 賠償責任保険 (全員加入) に関する事業

医療事故が発生した際の補償だけに留まらず、事故防止の諸策を講じるために必要な情報提供、相談および支援等のサポート体制を図り、医療関連有害事象に対する損害賠償保険の全会員加入を継続実施した。

S.4 任意加入保険に関する事業

賠償責任団体保険 (任意加入) 及び、会員とその家族を対象とした団体医療保険の見直しを行い、多くの会員が互いに支えあえるよう普及に努めた。

S.5 無料職業紹介に関する事業

人材バンク事業構築や診療放射線技師の再就職等に対応した無料職業紹介を行った。

会員数の推移（平成23（2011）年度～令和2（2020）年度）

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31・令和元年度	令和2年度
地域別 都道府県名	2012.3.31	2013.3.31	2014.3.31	2015.3.31	2016.3.31	2017.3.31	2018.3.31	2019.3.31	2020.3.31	2021.3.31
北海道	1,661	1,622	1,641	1,603	1,610	1,629	1,659	1,674	1,737	1,718
東北	1,661	1,622	1,641	1,603	1,610	1,629	1,659	1,674	1,737	1,718
青森	307	293	286	276	277	298	302	297	332	320
岩手	363	326	328	296	288	292	300	310	325	323
宮城	476	453	450	427	437	445	460	492	541	532
秋田	304	304	309	329	334	347	356	355	356	352
山形	363	361	370	360	369	365	373	377	383	382
福島	513	478	481	456	447	459	468	481	524	505
小計	2,326	2,215	2,224	2,144	2,152	2,206	2,259	2,312	2,461	2,414
北関東	676	665	669	679	672	678	695	688	693	681
茨城	676	665	669	679	672	678	695	688	693	681
栃木	454	444	447	437	441	441	478	492	503	491
群馬	502	490	484	473	488	486	504	507	535	535
埼玉	1,085	1,095	1,076	1,068	1,078	1,109	1,148	1,193	1,298	1,290
新潟	559	520	514	502	492	496	477	470	492	480
小計	3,276	3,214	3,190	3,159	3,171	3,210	3,302	3,350	3,521	3,477
南関東	609	623	650	651	688	721	772	784	825	816
千葉	609	623	650	651	688	721	772	784	825	816
東京	2,010	1,965	1,977	1,961	2,032	2,126	2,207	2,288	2,379	2,325
神奈川	1,503	1,480	1,421	1,354	1,329	1,364	1,380	1,422	1,457	1,458
山梨	211	213	211	202	196	193	189	192	199	192
長野	552	540	529	544	547	560	551	557	565	559
小計	4,885	4,821	4,788	4,712	4,792	4,964	5,099	5,243	5,425	5,350
中日本	430	427	411	402	401	405	404	403	391	389
富山	430	427	411	402	401	405	404	403	391	389
石川	306	293	297	285	294	313	326	333	347	346
福井	309	311	310	299	304	297	300	304	309	310
岐阜	666	647	660	661	674	679	692	692	724	728
静岡	832	805	805	797	816	831	846	881	923	908
愛知	1,820	1,832	1,843	1,819	1,852	1,870	1,935	2,004	2,114	2,141
三重	488	479	485	470	471	481	482	486	554	552
小計	4,851	4,794	4,811	4,733	4,812	4,876	4,985	5,103	5,362	5,374
近畿	381	379	382	374	387	391	395	404	406	413
滋賀	381	379	382	374	387	391	395	404	406	413
京都	489	475	475	454	471	505	511	525	616	614
奈良	365	374	380	389	399	408	430	437	441	429
和歌山	280	277	267	262	261	260	262	257	253	247
大阪	1,229	1,184	1,203	1,140	1,141	1,129	1,156	1,187	1,245	1,252
兵庫	1,300	1,272	1,266	1,242	1,292	1,269	1,280	1,277	1,296	1,250
小計	4,044	3,961	3,973	3,861	3,951	3,962	4,034	4,087	4,257	4,205
中四国	198	187	188	183	184	197	191	198	208	211
鳥取	198	187	188	183	184	197	191	198	208	211
島根	230	224	223	224	225	235	243	238	250	248
岡山	673	663	660	664	672	684	696	700	710	698
広島	690	690	683	669	695	703	734	743	784	772
山口	462	465	479	474	468	477	474	483	481	480
徳島	185	173	170	175	168	170	170	177	177	167
香川	309	308	309	318	319	328	331	320	331	333
愛媛	368	374	370	375	380	373	387	392	415	411
高知	192	189	187	177	178	178	173	172	172	169
小計	3,307	3,273	3,269	3,259	3,289	3,345	3,399	3,423	3,528	3,489
九州	1,684	1,667	1,672	1,644	1,674	1,696	1,707	1,745	1,820	1,812
福岡	1,684	1,667	1,672	1,644	1,674	1,696	1,707	1,745	1,820	1,812
佐賀	195	202	194	190	189	184	191	197	198	203
長崎	362	355	364	370	401	412	425	442	440	443
大分	362	361	348	336	341	351	358	370	381	389
熊本	440	441	453	454	453	455	481	514	570	559
宮崎	351	348	332	349	358	362	369	369	377	380
鹿児島	458	467	453	442	462	489	501	529	569	562
沖縄	330	318	317	310	310	326	347	369	398	398
小計	4,182	4,159	4,133	4,095	4,188	4,275	4,379	4,535	4,753	4,746
所属無	65	66	57	52	47	55	52	52	47	45
合計	28,597	28,125	28,086	27,618	28,012	28,522	29,168	29,779	31,091	30,818

※平成23年度から平成25年度までの会員数には仮会員の数が含まれる
 ※仮会員とは入会手続き中の申請者のこと

都道府県別会員組織率 (会員数 令和3(2021)年3月31日 / 医療従事者数 平成29(2017)年10月1日)

区分	都道府県	2021.3.31現在 会 員 数 (A)	病 院			診 療 所			技師合計 (a)+(b)= (B)	組織率 (A)/(B) %
			診療放射線 技師	診療エック ス線技師	技師計 (a)	診療放射線 技師	診療エック ス線技師	技師計 (b)		
東北	1 北海道	1,718	2,505.5	2.7	2,508.2	495.2	45.3	540.5	3,048.7	56.4%
	2 青森県	320	467.5	0.0	467.5	81.8	13.6	95.4	562.9	56.8%
	3 岩手県	323	402.5	1.0	403.5	72.7	19.0	91.7	495.2	65.2%
	4 宮城県	532	733.2	1.0	734.2	205.3	11.0	216.3	950.5	56.0%
	5 秋田県	352	365.6	1.0	366.6	70.7	8.6	79.3	445.9	78.9%
	6 山形県	382	365.9	1.5	367.4	109.0	3.8	112.8	480.2	79.6%
	7 福島県	505	715.0	1.0	716.0	123.4	3.6	127.0	843.0	59.9%
北関東	8 茨城県	681	977.5	3.0	980.5	194.1	14.7	208.8	1,189.3	57.3%
	9 栃木県	491	661.6	2.0	663.6	156.8	13.7	170.5	834.1	58.9%
	10 群馬県	535	725.6	2.0	727.6	154.6	8.0	162.6	890.2	60.1%
	11 埼玉県	1,290	2,045.9	7.6	2,053.5	398.8	66.4	465.2	2,518.7	51.2%
	12 新潟県	480	741.3	1.6	742.9	195.7	9.4	205.1	948.0	50.6%
南関東	13 千葉県	816	1,890.6	8.0	1,898.6	365.3	52.6	417.9	2,316.5	35.2%
	14 東京都	2,325	4,599.4	6.4	4,605.8	1,327.5	183.5	1,511.0	6,116.8	38.0%
	15 神奈川県	1,458	2,637.1	7.5	2,644.6	524.6	70.3	594.9	3,239.5	45.0%
	16 山梨県	192	266.7	0.0	266.7	33.3	12.4	45.7	312.4	61.5%
	17 長野県	559	774.2	1.0	775.2	105.1	15.7	120.8	896.0	62.4%
中日本	18 富山県	389	425.4	0.0	425.4	113.6	4.8	118.4	543.8	71.5%
	19 石川県	346	479.8	0.0	479.8	66.5	1.1	67.6	547.4	63.2%
	20 福井県	310	337.3	0.0	337.3	56.3	2.2	58.5	395.8	78.3%
	21 岐阜県	728	703.5	0.0	703.5	163.1	15.7	178.8	882.3	82.5%
	22 静岡県	908	1,156.3	0.1	1,156.4	307.8	34.4	342.2	1,498.6	60.6%
	23 愛知県	2,141	2,323.6	1.1	2,324.7	696.6	81.8	778.4	3,103.1	69.0%
	24 三重県	552	560.2	1.0	561.2	126.8	16.3	143.1	704.3	78.4%
近畿	25 滋賀県	413	436.4	1.0	437.4	97.4	7.8	105.2	542.6	76.1%
	26 京都府	614	1,017.4	3.5	1,020.9	165.8	15.1	180.9	1,201.8	51.1%
	27 奈良県	429	520.6	2.0	522.6	62.8	8.4	71.2	593.8	72.2%
	28 和歌山県	247	350.2	3.1	353.3	96.7	24.4	121.1	474.4	52.1%
	29 大阪府	1,252	3,404.6	14.1	3,418.7	639.7	110.4	750.1	4,168.8	30.0%
	30 兵庫県	1,250	2,019.8	10.8	2,030.6	343.6	85.9	429.5	2,460.1	50.8%
中四国	31 鳥取県	211	213.9	2.5	216.4	18.4	2.8	21.2	237.6	88.8%
	32 島根県	248	265.8	1.0	266.8	38.0	2.1	40.1	306.9	80.8%
	33 岡山県	698	807.6	3.9	811.5	153.9	4.9	158.8	970.3	71.9%
	34 広島県	772	988.9	0.0	988.9	209.0	13.0	222.0	1,210.9	63.8%
	35 山口県	480	528.2	1.5	529.7	71.4	7.7	79.1	608.8	78.8%
	36 徳島県	167	311.7	1.0	312.7	43.3	0.0	43.3	356.0	46.9%
	37 香川県	333	386.1	0.0	386.1	82.3	4.0	86.3	472.4	70.5%
	38 愛媛県	411	524.7	0.0	524.7	69.1	9.7	78.8	603.5	68.1%
	39 高知県	169	330.5	4.0	334.5	56.5	2.5	59.0	393.5	42.9%
九州	40 福岡県	1,812	2,085.5	0.0	2,085.5	334.5	31.4	365.9	2,451.4	73.9%
	41 佐賀県	203	303.4	0.0	303.4	92.8	13.4	106.2	409.6	49.6%
	42 長崎県	443	528.6	1.0	529.6	83.3	7.7	91.0	620.6	71.4%
	43 大分県	389	526.3	0.0	526.3	111.6	4.4	116.0	642.3	60.6%
	44 熊本県	559	703.3	0.0	703.3	134.3	10.6	144.9	848.2	65.9%
	45 宮崎県	380	451.6	1.0	452.6	93.0	6.0	99.0	551.6	68.9%
	46 鹿児島県	562	696.8	2.0	698.8	195.9	11.9	207.8	906.6	62.0%
	47 沖縄県	398	492.3	3.6	495.9	119.8	11.0	130.8	626.7	63.5%
48 所属無		45	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計		30,818	44,755.4	105.5	44,860.9	9,457.7	1,103.0	10,560.7	55,421.6	55.6%

※1 「所属無」欄の会員は、日本診療放射線技師会のみに加え、都道府県の会員とはなっていない。
 ※2 医療従事者数は、厚生労働省2017年度「医療施設調査」が「病院報告」として、2018年12月27日に厚生労働省HPにアップされたもので、この最新版「医療施設調査」の「従事者の状況」から引用した。
 なお、この医療施設調査は、開設・廃止等を毎月報告する動態調査と、3年ごとの静態調査により構成され、静態調査には「医療従事者の数及びその勤務状況」が調査項目となっている。

令和2(2020)年度 各種講習会・セミナー等実施報告

A.1.1 基礎講習（都道府県開催）

ID	名称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	X線CT検査	2020/7/4	島根県	中止	中止
2	X線CT検査	2021/1/17	山口県	16	16
3	MRI検査	2020/10/18	富山県	30	30
4	MRI検査	2021/2/7	高知県	中止	中止
5	一般撮影	2021/2/14	広島県	20	20
6	血管造影検査	2020/7/12	愛媛県	中止	中止
計				66	66

A.1.2 放射線取扱主任者定期講習会

ID	名称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第41回定期講習会（2020年度第1回）	2020/6/19	講義室	中止	中止
2	第41回定期講習会（2020年度第2回）	2020/10/30	講義室	20	20
3	第42回定期講習会（2020年度第3回）	2021/2/19	東京都	50	中止
4	第43回定期講習会（2020年度第4回）	2021/3/12	東京都	15	9
計				85	29

A.1.3 フレッシュアップセミナー（都道府県開催）

ID	名称	開催日	開催場所	受講者(新人)	開催形式
1	フレッシュアップセミナー	2020/8/1	新潟県	19	web
2	フレッシュアップセミナー	2020/8/8	山形県	8	会場
3	フレッシュアップセミナー	2020/8/17~31	埼玉県	38	web
4	フレッシュアップセミナー	2020/8/29	熊本県	中止	中止
5	フレッシュアップセミナー	2020/8/30	岩手県	7	会場
6	フレッシュアップセミナー	2020/8/30	高知県	3	会場
7	フレッシュアップセミナー	2020/8/30	広島県	21	会場
8	フレッシュアップセミナー	2020/8/31~9/30	茨城県	28	web
9	フレッシュアップセミナー	2020/9/6	愛媛県	中止	中止
10	フレッシュアップセミナー	2020/9/12	北海道	59	web
11	フレッシュアップセミナー	2020/9/20	島根県	8	会場
12	フレッシュアップセミナー	2020/9/26	香川県	9	会場Web合同
13	フレッシュアップセミナー	2020/10/3	愛媛県	12	会場
14	フレッシュアップセミナー	2020/10/4	東京都①	25	web
15	フレッシュアップセミナー	2020/10/10	兵庫県	中止	中止
16	フレッシュアップセミナー	2020/10/12~26	鳥取県	2	web
17	フレッシュアップセミナー	2020/10/17	福岡県	41	web
18	フレッシュアップセミナー	2020/10/18	東京都②	27	web
19	フレッシュアップセミナー	2020/11/1	東京都③	19	web
20	フレッシュアップセミナー	2020/11/1	京都府	18	web
21	フレッシュアップセミナー	2020/11/1	三重県	19	web
22	フレッシュアップセミナー	2020/11/1	山口県	12	会場
23	フレッシュアップセミナー	2020/11/8	富山県	12	会場
24	フレッシュアップセミナー	2020/11/8	愛知県	58	会場

ID	名 称	開催日	開催場所	受講者(新人)	開催形式
25	フレッシュャーズセミナー	2020/11/28	福井県	9	会場
26	フレッシュャーズセミナー	2020/11/28	兵庫県	21	会場
27	フレッシュャーズセミナー	2020/11/29	大阪府	55	web
28	フレッシュャーズセミナー	2020/12/5	佐賀県	11	会場
29	フレッシュャーズセミナー	2020/12/6	群馬県	11	会場
30	フレッシュャーズセミナー	2020/12/10~13	石川県	22	web
31	フレッシュャーズセミナー	2020/12/18	秋田県	10	web
32	フレッシュャーズセミナー	2020/12/26	熊本県	15	会場
33	フレッシュャーズセミナー	2021/1/24	神奈川県	21	web
34	フレッシュャーズセミナー	2021/2/19・20	長崎県	15	会場Web合同
35	フレッシュャーズセミナー	2021/2/20	宮崎県	12	web
36	フレッシュャーズセミナー	2021/2/20~28	奈良県	13	web
37	フレッシュャーズセミナー	2021/2/23	福島県	7	web
計				667	

A.1.3 超音波実技講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回超音波実技講習会「腹部領域」	2020/9/27	講義室	中止	中止
2	第2回超音波実技講習会「腹部領域」	2020/10/11	講義室	中止	中止
3	第3回超音波実技講習会「血管領域」	2020/10/18	講義室	中止	中止
計				0	0

A.2.2 日本診療放射線技師会・日本放射線技術学会公開合同学術セミナー

ID	名 称	開催日	開催場所	参加者
1	第14回JJ合同公開セミナー	2020/10/25	熊本県	中止
計				0

A.3.2 業務拡大に伴う統一講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	受講者
1	業務拡大に伴う統一講習会	2020/4/18~19	東京都	中止	中止
2	業務拡大に伴う統一講習会	2020/6/13~14	東京都	中止	中止
3	業務拡大に伴う統一講習会	2020/7/11~12	東京都	中止	中止
4	業務拡大に伴う統一講習会	2020/8/22~23	大阪府	50	中止
5	業務拡大に伴う統一講習会	2020/9/21~22	東京都	中止	中止
6	業務拡大に伴う統一講習会	2020/10/17~18	大阪府	中止	中止
7	業務拡大に伴う統一講習会	2020/11/22~23	東京都	30	23
8	業務拡大に伴う統一講習会	2021/1/16~17	東京都	33	中止
9	業務拡大に伴う統一講習会	2021/2/20~21	大阪府	中止	中止
10	業務拡大に伴う統一講習会	2021/2/27~28	東京都	中止	中止
計				113	23

A.4.2 医療放射線安全管理責任者講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回医療放射線安全管理責任者講習会	2020/9/21	東京都	中止	中止
2	第2回医療放射線安全管理責任者講習会	2020/9/22	東京都	中止	中止
3	第3回医療放射線安全管理責任者講習会	2020/9/27	愛知県	中止	中止
4	第4回医療放射線安全管理責任者講習会	2020/11/22	東京都	96	75
5	第5回医療放射線安全管理責任者講習会	2020/11/23	東京都	90	78

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
6	第6回医療放射線安全管理責任者講習会	2020/12/6	兵庫県	57	45
7	第7回医療放射線安全管理責任者講習会	2020/12/20	福岡県	63	49
8	第8回医療放射線安全管理責任者講習会	2021/2/14	宮城県	50	中止
計				356	247

A.4.2 がん放射線治療

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	2020年度がん放射線治療における質の確保に向けた基礎セミナー	2021/2/28	東京都	68	59
計				68	59

D.1.1 医療基礎コース（AD）講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回看護学（実技）	2020/11/21	京都府	中止	中止
計				0	0

D.1.1 医療基礎コース（AD）オンライン

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	看護学（初受講）		e-ラーニング	179	70
2	救急医療学（初受講）		e-ラーニング	279	184
3	医療安全学（初受講）		e-ラーニング	329	201
4	医療社会倫理学（初受講）		e-ラーニング	267	175
5	看護学（単位認定者）		e-ラーニング	5	4
6	救急医療学（単位認定者）		e-ラーニング	19	14
7	医療安全学（単位認定者）		e-ラーニング	29	13
8	医療社会倫理学（単位認定者）		e-ラーニング	14	9
計				1,121	670

D.1.3 読影の補助分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回Master's eye seminar	2020/12/9	Web	70	48
2	第2回Master's eye seminar	2021/3/10	Web	70	59
計				140	107

D.1.3 消化管画像分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	下部消化管（注腸）認定講習会		講義室	中止	中止
2	消化管造影セミナー	2021/2/8	web	70	65
計				70	65

D.1.3 医療画像情報精度管理士分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回医療画像情報精度管理セミナー	2021/2/28	web	70	66
計				70	66

D.1.3 画像等手術支援分科会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	受験者	合格者
1	第3回画像等手術支援認定試験	2020/10/25	東京都	中止	中止	中止
2	第3回画像等手術支援認定試験	2020/10/25	埼玉県	中止	中止	中止
3	第3回画像等手術支援認定試験	2020/10/25	京都府	中止	中止	中止
4	第3回画像等手術支援認定試験	2020/10/25	福岡県	中止	中止	中止
計				0	0	0

D.1.3 画像等手術支援認定講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回画像等手術支援認定講習会	2020/9/6	広島	43	36
2	第2回画像等手術支援認定講習会(Web)	2020/10/11	北海道(web)	71	69
計				114	105

D.1.3 放射線被ばく相談員認定講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第1回放射線被ばく相談員講習会	2020/07/18~19	講義室	中止	中止
計				0	0

D.1.3 認定講習

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第18回医療画像情報精度管理士	2020/8/30	e-ラーニング	204	中止
2	第39回放射線管理士	2020/8/30	e-ラーニング	572	中止
3	第41回放射線機器管理士	2020/8/30	e-ラーニング	470	中止
4	第28回臨床実習指導教員	2020/8/30	e-ラーニング	69	中止
5	第12回放射線被ばく相談員	2020/8/30	e-ラーニング	31	中止
計				1,346	0

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	第19回医療画像情報精度管理士	2021/1/24	e-ラーニング	115	中止
2	第40回放射線管理士	2021/1/24	e-ラーニング	300	中止
3	第42回放射線機器管理士	2021/1/24	e-ラーニング	284	中止
4	第29回臨床実習指導教員	2021/1/24	e-ラーニング	78	中止
5	第13回放射線被ばく相談員	2021/1/24	e-ラーニング	24	中止
計				801	0

D.1.3 認定資格更新講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	医療画像情報精度管理士資格更新講習会	2021/2/8	e-ラーニング	273	194
2	放射線管理士資格更新講習会	2021/2/8	e-ラーニング	176	129
3	放射線機器管理士資格更新講習会	2021/2/8	e-ラーニング	161	126
4	臨床実習指導教員資格更新講習会	2021/2/8	e-ラーニング	109	91
5	放射線被ばく相談員資格更新講習会	2021/2/8	e-ラーニング	28	19
計				747	559

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	Ai認定診療放射線技師更新講習会	2021/2/8	e-ラーニング	71	54
計				71	54

D.1.3 認定講習会（資格取得者コース）

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	医療画像情報精度管理士	2021/2/8	e-ラーニング	39	6
2	放射線管理士	2021/2/8	e-ラーニング	57	9
3	放射線機器管理士	2021/2/8	e-ラーニング	33	5
4	臨床実習指導教員	2021/2/8	e-ラーニング	13	5
5	放射線被ばく相談員	2021/2/8	e-ラーニング	7	0
計				149	25

D.1.3 認定資格失効者講習会

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	修了者
1	医療画像情報精度管理士資格失効者講習会	2021/1/24	e-ラーニング	10	9
2	放射線管理士資格失効者講習会	2021/1/24	e-ラーニング	39	35
3	放射線機器管理士資格失効者講習会	2021/1/24	e-ラーニング	41	36
4	臨床実習指導教員資格失効者講習会	2021/1/24	e-ラーニング	11	11
5	放射線被ばく相談員資格失効者講習会	2021/1/24	e-ラーニング	4	4
計				105	95

D.1.3 認定資格試験

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	受験者	合格者
1	第18回医療画像情報精度管理士	2020/8/30	埼玉・大阪	57	中止	中止
2	第39回放射線管理士	2020/8/30	埼玉・大阪	281	中止	中止
3	第41回放射線機器管理士	2020/8/30	埼玉・大阪	229	中止	中止
4	第28回臨床実習指導教員	2020/8/30	埼玉・大阪	52	中止	中止
5	第12回放射線被ばく相談員	2020/8/30	埼玉・大阪	26	中止	中止
計				645	0	0

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	受験者	合格者
1	第19回医療画像情報精度管理士	2021/1/24	東京・大阪	48	中止	中止
2	第40回放射線管理士	2021/1/24	東京・大阪	173	中止	中止
3	第42回放射線機器管理士	2021/1/24	東京・大阪	146	中止	中止
4	第29回臨床実習指導教員	2021/1/24	東京・大阪	49	中止	中止
5	第13回放射線被ばく相談員	2021/1/24	東京・大阪	30	中止	中止
計				446	0	0

ID	名 称	開催日	開催場所	申込者	受験者	合格者
1	国際認定（X線CT）	2020/8/30	埼玉・大阪	中止	中止	中止
2	国際認定（核医学）	2020/8/30	埼玉・大阪	中止	中止	中止
3	国際認定（超音波：腹部）	2020/8/30	埼玉・大阪	中止	中止	中止
計				0	0	0

2020年度 総 計				申込者	受講者
				7,180	2,837